

神様の約束

創世記 15:1-6 • 17:1-8 • 18:1-15



1. 神様を信じていても、毎日心配しながら過ごしていたアブラムはとうとう神様に不満をいってしました。つぎの（ ）をうめましょう。

●神様、物は十分あります。でも私には（ ）がいません。いつになったら（ ）をいただけるのですか？このままだと（ ）のエリエゼルが（ ）になってします。

・あととり　・こども　・どれい　・こども

2. アブラムが、「いつになったら約束がかなうのだろう」と不安になった時、神様はどのようにアブラムを励ましたか？正しいと思うものに○をしましょう（いくつでも）。

- () 満天の星空をみて、このようになるよとほげました。
- () 神様は子どもの夢をみて、こんなかわいい子が生まれるよとほげました。
- () 神様には不可能（できないこと）はない、かならず約束は守る。だから忠実についてきなさいといつてほげました。
- () アブラハム99歳、サラ89歳にもなったのだから、あきらめるように言われた。

3. 神様はアブラムに特別な意味の名前を与えました。それは特別な人になるという意味でもありました。次の（ ）をうめましょう。

創世記17章5節

●あなたの名は、もう、（ ）と呼んではならない。あなたの名は（ ）となる。わたしがあなたを（ ）とするからである。

4. あなたに、どのような人でありなさと言っているのでしょうか。暗唱聖句を読んでメッセージを思いだしながら考えよう。（暗唱聖句：創世記17章1節）



5. あなたは神様にお祈りをするとき、本当の気持ちを素直に神様に伝えていますか？ガンバッていい子でいなきやと思いませんか。苦しい、悲しい、つらい、本当はこうなってほしい、そんな正直な気持ちを神様にお祈りしましょう。

